

災害時に上水道の早期復旧を目指す協定の締結式—たつの市役所



# 西播

## 災害に備え、水道5社と協定

たつの市は、災害時に断水が発生した際の迅速な復旧を目指し、水道関連の専門業者5社と連携協定を結んだ。市内の浄水施設の不具合や上水道管の破損などにいち早く対応できる体制を整え、市民への影響を最小限にとどめる。

同市は今年2月、能登半島地震で被災した石川県六水町に水道の復旧支援のため、上水道課の職員3人を派遣。その際、断水によって生活用水が不足し、苦しむ被災者らの姿を目の当たりにしたという。

### たつの市 迅速な復旧を目指す

背景にあったのは配水道管の耐震化の遅れ。たつの市も同様の状況のため、災害時に断水が発生した際の復旧を早めようと、関連業者と連携することにした。市内9カ所ある浄水施設の復旧については、北山工商(姫路市)▽ナカシマテクノス(同)▽日立造船(大阪市)▽フソウ大阪支社(同)の4社と協定を締結。施設内の電気系統や機械設備など専門が分かれており、複合的な破損にも対応できるという。

5社とも市内の施設や管路のメンテナンスを手がけているという。7月22日の締結式で山本実市長は「市民の安心のため、有事の際には協定を活用したい」と話した。各社の代表者も「災害時は持っている技術を最大限生かす」と応じた。

総延長約600キロの上水

(西竹唯太郎)